



株式会社日本動物高度医療センター
(東証グロース：6039)

2024年3月期 決算短信補足資料

2024年5月9日

2024年3月期決算の総括

売上高 | 過去最高

- 売上高は過去最高を更新。初診数、総診療数、手術数も過去最高となる
- 大阪病院の開院に伴う一時的な費用増加等により営業利益は減益

2025年3月期通期見通し

増収増益を予想

- 初診数の増加により売上高は4,820百万円（+12.9%）、営業利益は625百万円（+25.8%）を予想
- 近畿地区全域からの症例紹介受け入れに努める

今後の成長戦略について

多角的な戦略で成長を目指す

- 人員の増強により既存病院を着実に成長させる
- 第5の二次診療施設となる新病院の物件選定を行い、開設を目指す
- 事業領域拡大を積極的に行う

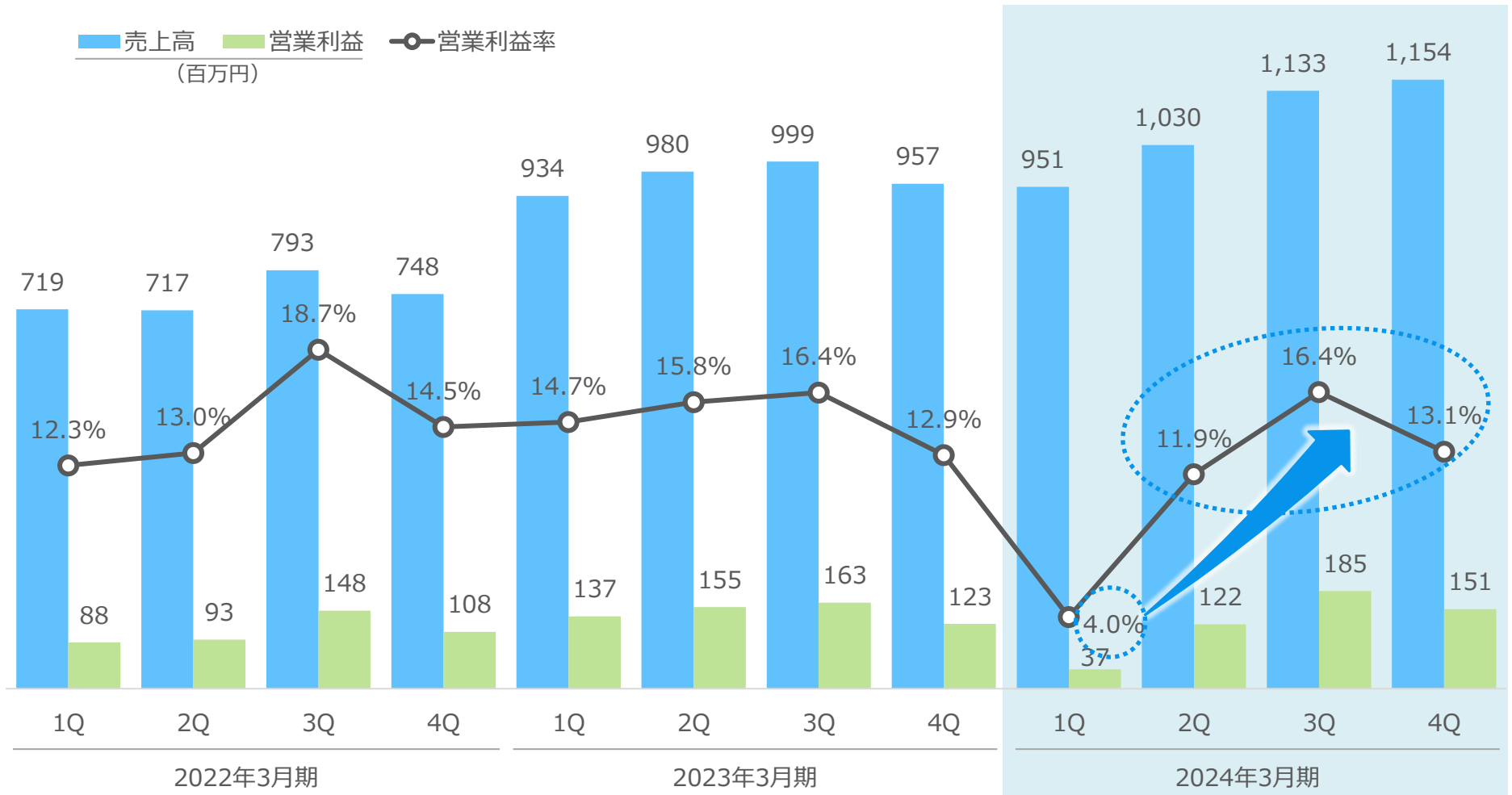
2024年3月期 決算概要

■ 売上高は過去最高を更新するものの、大阪病院開設に伴う費用増加の影響もあり減益

(百万円)	2023/3期		2024/3期				
	実績	構成比	実績	構成比	前年比		通期計画
売上高	3,872	100%	4,270	100%	+397	+10.3%	4,140
二次診療サービス	2,594	67.0%	2,917	68.3%	+323	+12.5%	-
画像診断サービス	472	12.2%	539	12.6%	+66	+14.1%	-
健康管理機器レンタル・ 販売サービス	774	20.0%	806	18.9%	+31	+4.0%	-
売上原価	2,430	62.7%	2,805	65.7%	+375	+15.5%	-
販売費・一般管理費	862	22.3%	967	22.7%	+105	+12.2%	-
営業利益	580	15.0%	496	11.6%	▲83	▲14.4%	555
経常利益	534	13.8%	489	11.5%	▲44	▲8.3%	565
親会社株式に帰属する 当期純利益	380	9.8%	337	7.9%	▲43	▲11.4%	385
1株当たり 当期純利益	156.3円	-	123.0円	-	▲33.3円	▲21.3%	140.5円

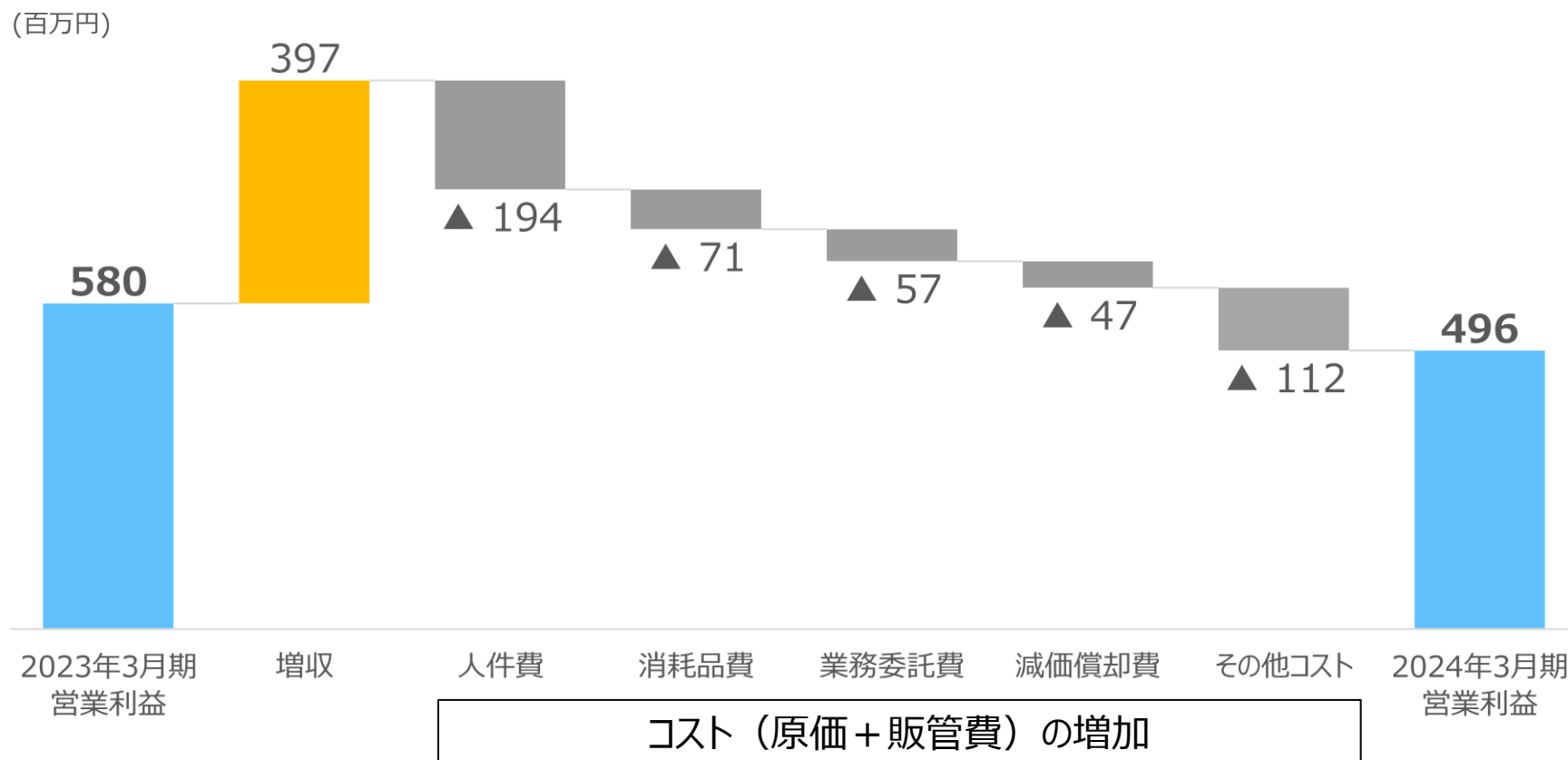
四半期決算 業績推移

- 2024年3月期第1四半期の大阪開院時に営業利益率は一時的に低下
- 以降は売上高、営業利益とも順調に推移



営業利益増減要因

- 増収も、人件費、消耗品費等のコスト（原価＋販管費）の増加により減益



バランスシート状況

- 大阪病院開院及び川崎本院放射線治療器等の取得に伴いバランスシートは拡大
- 自己資本比率は43.2%から43.5%へ改善

(百万円)	2023/3期	2024/3期	前期末比
流動資産	2,396	1,777	▲619
現預金	1,916	1,337	▲578
売掛金	263	297	+33
商品	95	74	▲20
固定資産	6,182	6,992	+810
有形固定資産	5,333	6,151	+818
無形固定資産	608	548	▲60
総資産	8,578	8,770	+191
負債	4,872	4,958	+85
有利子負債	3,975	3,856	▲119
純資産（株主資本）	3,706	3,811	+105
自己株式	▲171	▲410	▲238
負債純資産合計	8,578	8,770	+191

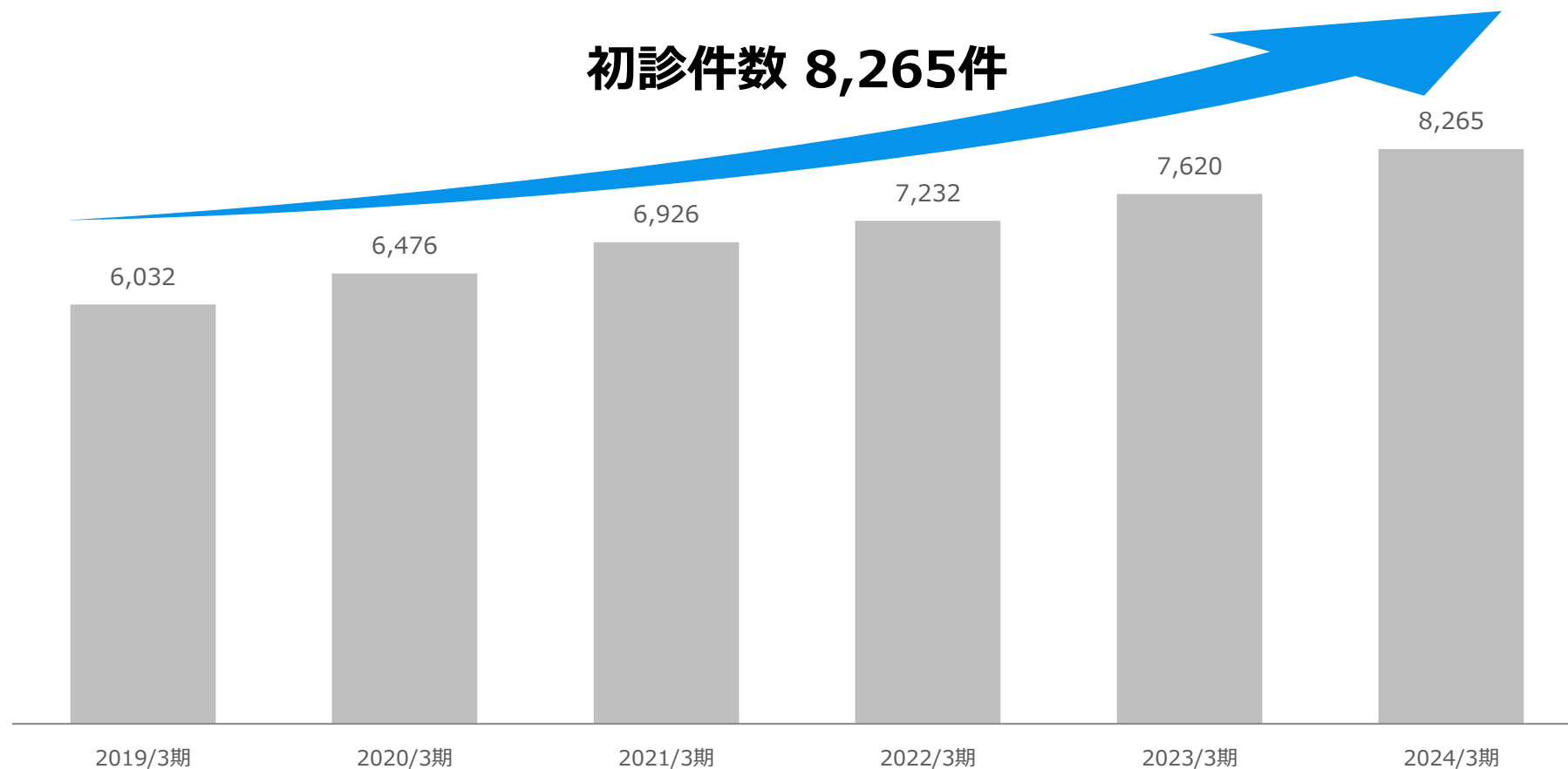
キャッシュフローの状況

- 投資キャッシュフローは大阪病院開院と川崎放射線治療器等の取得によるもの
- 財務キャッシュフローは長期借入金の返済と、自己株式取得によるもの

(百万円)	2023/3期	2024/3期	前年比	主な要因
営業CF	810	899	+88	
税金等調整前 当期純利益	533	491	▲42	・ 営業利益減益
減価償却費	391	444	+52	・ 大阪開院に伴う減価償却増
投資CF	▲784	▲985	▲201	
有形固定資産取得	▲728	▲1,041	▲312	・ 大阪開院、川崎放射線治療器等取得に伴う有形固定資産取得
FCF (営業CF+投資CF)	26	▲86	▲112	
財務CF	820	▲392	▲1,212	・ 長期借入返済、自己株式取得
現金同等物の期末残高	1,816	1,337	▲478	

初診件数（紹介数）の推移

- 大阪病院の開院により、初診件数は大きく増加し過去最高

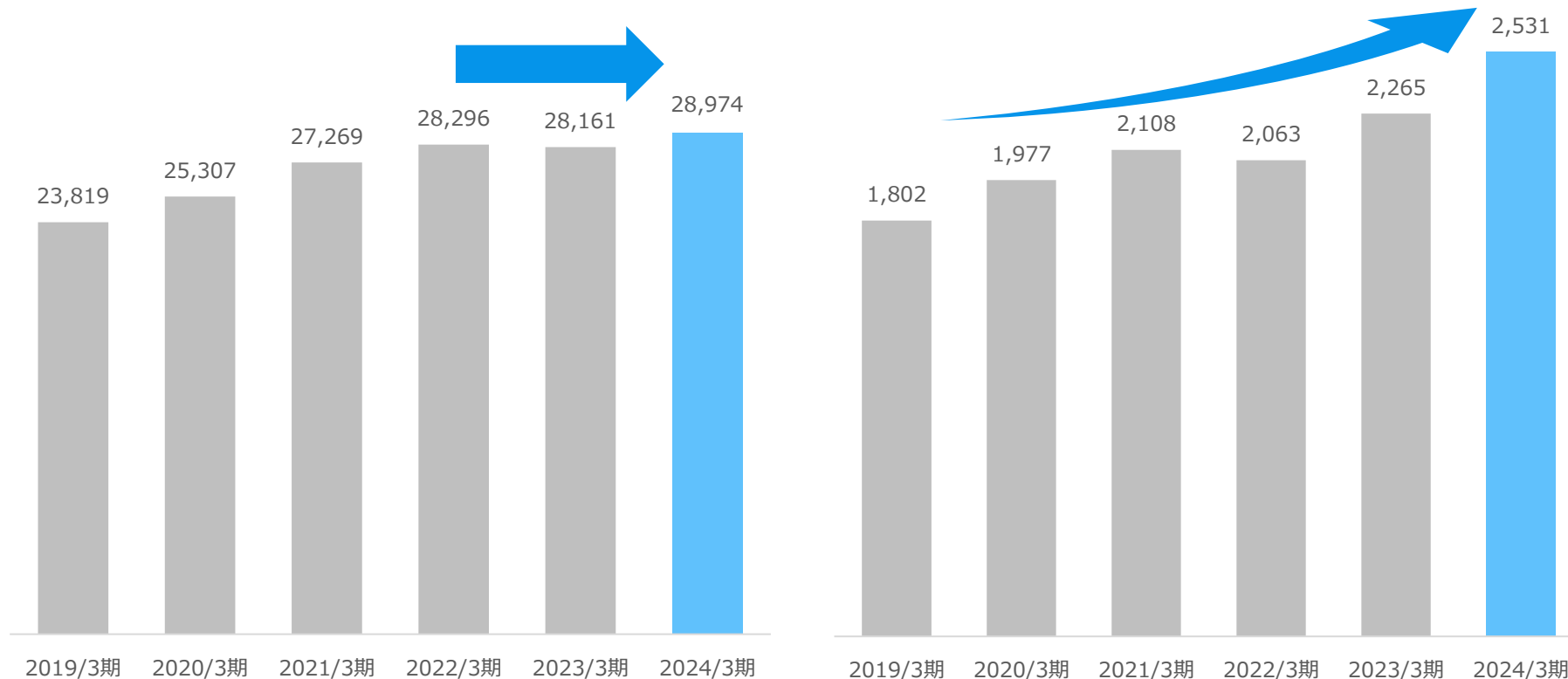


総診療件数、手術件数の推移

- 総診療件数は再診の不要な早期受診が増加しているため+2.9%の微増であるが過去最高
- 一方で動物の高齢化もあり手術件数は+11.7%大幅に伸長し過去最高

総診療件数の推移

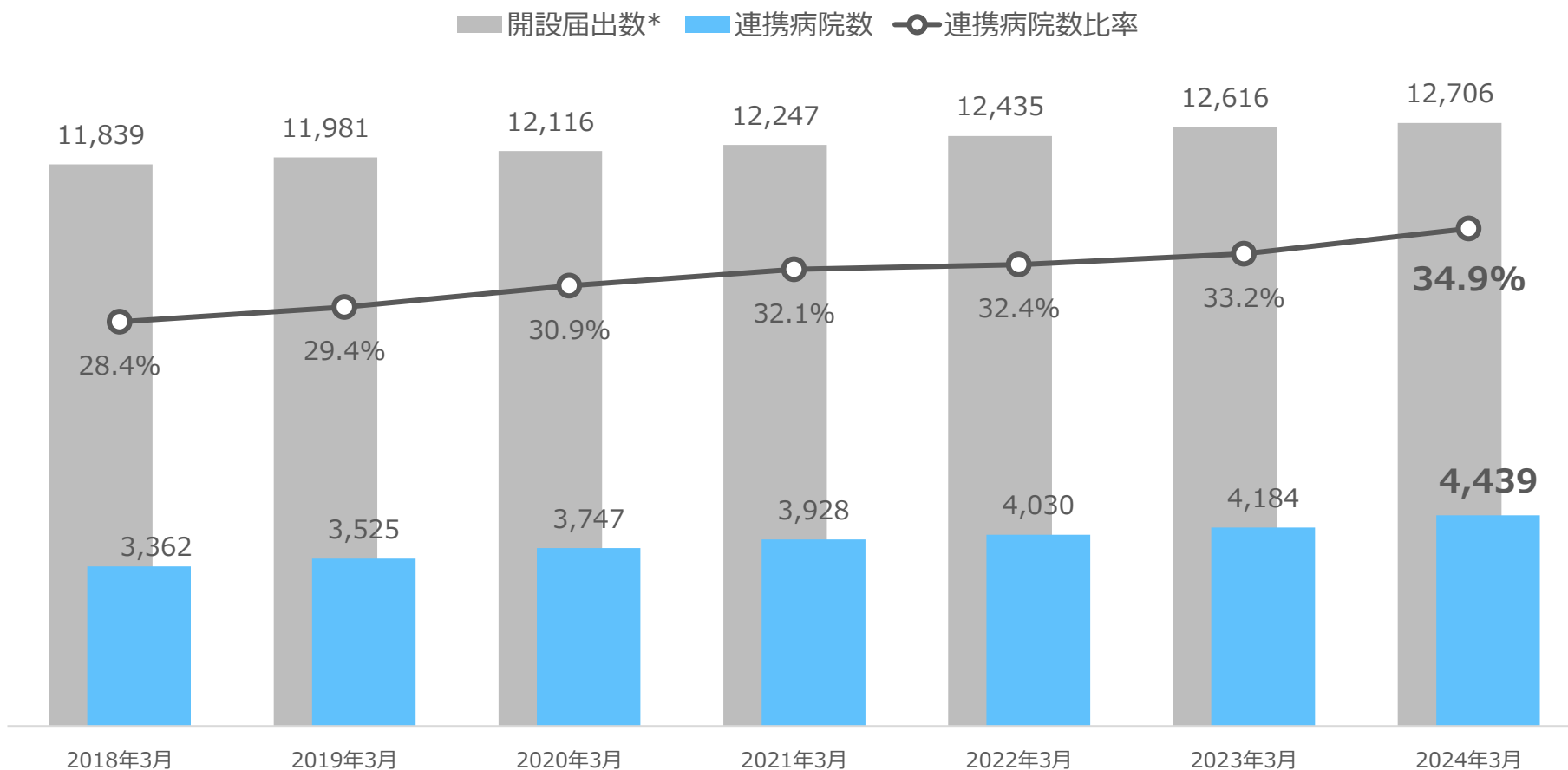
手術件数の推移



注：総診療件数は初診と再診の合計数

連携病院数推移：全国4,439施設へ増加

- 2024年3月の連携病院数は+255件（うち近畿地区+208件）と大幅に増加
- 連携病院数比率は34.9%に上昇



*開設届出数は農林水産省（令和5年12月末時点のその他小動物診療施設の件数）

2025年3月期の見通し

- 一次診療施設との連携強化により初診数増加を図ることで売上高は増収見込み
- 増収効果により営業利益は大きく改善見込み

(百万円)	2024/3期		2025/3期			
	実績	構成比	通期計画	構成比	前年比	
売上高	4,270	100.0%	4,820	100.0%	+549	+12.9%
営業利益	496	11.6%	625	13.0%	+128	+25.8%
経常利益	489	11.5%	625	13.0%	+135	+27.6%
親会社株主帰属 当期純利益	337	7.9%	440	9.1%	+102	+30.5%

株主還元方針 配当の状況

- 2025年3月期の期末配当は25円を計画
- 2024年3月期初配当を実施

今後の利益還元策について

配当性向10～20%を基本方針

事業拡大のための投資と
資本効率向上の最適なバランスを考慮

自己株式の取得

1株当たりの株主価値と
ROEの向上を目的として機動的に実施

配当予想

	2024年3月期	2025年3月期（予想）
配 当 金	初配当 20円	増配 25円
配 当 性 向	16.0%	15.3%

＜見通しに関する注意事項＞

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

＜お問い合わせ先＞

株式会社日本動物高度医療センター
管理部 IR担当
044-850-1320
e-mail : ir@jarmec.jp